



はらんべえ・れお

2015 年 9 月発行

第 18 号

新規採用奨学生の紹介！

マーガレット・ネーマ

アスンビ ガールズ ハイスchool在学

2 年生 (17 歳)



ネーマちゃんはケニア西部、エケレーニョという町で 6 人の兄弟姉妹とともに育ちました。父は 10 年前に他界、母親が 7 人の子供たちを育ててきました。母子家庭・家計ひっ迫といった困難があるにも関わらず、子供たちは全員優秀。特にネーマちゃんは、ケニア国内の女子校で KCSE の成績 1 位を誇るアスンビ ガールズ ハイスchoolに通っています。

その優秀さで、カウンティや学校からの奨学金をいくつも獲得してきたものの、日本円にして年間 9 万円近くする学費を全て支払うのは、彼女の家庭では非常に困難。そんな中、積極的に妹思いの女子大生の長女、シェリアちゃんがインターネットで KESTES を知り、ネーマちゃんの推薦を願い出てくださいました。

彼女の魅力は成績の優秀さにとどまらず、幅広い分野に興味を示し、積極的に行動している面だと思います。ドラマクラブ・ミュージッククラブでの大会出場、サイエンスクラブでの科学の勉強、ワイルドライフクラブでの環境保全の活動、そして読書量の多さ。文化的な活動に重きが置かれていないケニアの教育環境のなかで、これほど豊かな経験をしているネーマちゃんは、きっと今後様々な困難にぶつかっても、強くしなやかに生きていけるものと期待します。彼女には、今後ますます素敵な女性になってほしいと思います。

(平成 25 年度 3 次隊 薬師川 智子)

奨学生の成績

支援中奨学生のチーム 2 の成績を公開します。

奨学生	学年	成績	校内順位
ケビン・マイナ	1	B-	162 位/299 人中
ジョセフ・エウオイ	1	C	70 位/126 人中
オンディエック・ラウイ	2	B	35 位/187 人中
マーガレット・ネーマ・	2	B-	132 位/1100 人中
ファトゥマ・モシン	3	B-	31 位/118 人中
ティベリアス・オチエン	3	C+	137 位/293 人中
ボニフェス・ムイカ	4	B-	67 位/166 人中
ダイアナ・チベット	4	C	24 位/87 人中
ケルビン・ オンデギ	4	B+	19 位/200 人中

KESTES 奨学生 9 名のうち、今年卒業する 4 年生が 3 人。

今年も 10 月に行われる KCSE (全国統一試験) の結果によって
大学進学のための奨学金がもらえるか

とても重要になってきます。

KCSE に向けて、最後の追い込みに入ります。

Form 1



ジョセフさんと水野隊員



薬師川隊員とケビンくん

Form 2



ネーマちゃんと薬師川隊員



ラウイクんと安田隊員

全奨学生と 担当隊員の 紹介



ファトゥマちゃんと加藤隊員



ティベリアスくんと山本隊員

Form 3



市原隊員とダイアナちゃん



則近隊員とケルビンくん



本宮隊員とボンフェスくん

Form 4

元 KESTES 奨学生のルーベンくんとブライアンくん、感動の再会。



左：ルーベン・ギダイガ/右：ブライアン・オチエング

2015 年 6 月 21 日に協力隊を育てる会の平井さんが二人の取材に来たことから再会が実現。オザヤ更生学校を卒業して以来 5 年ぶりの再会となり、昔話に花が咲いた。ブライアンくんがルーベンくんを当時のニックネーム「おチビくん」とルーベンくんを呼ぶと「なんでお前はそんなに大きいんだ！」と笑いながら答えた。平井さんは協力隊派遣 50 周年誌の取材でルーベンくんのいるティカへ訪問。彼らは取材されることが初めてで有名人になった気分取材に応じた。二人とも KESTES への感謝の言葉を述べていた。「僕たちはストリートチルドレンだったけど、KESTES が変えてくれたんだ。今度は僕らが新しい世代のルーベンとブライアンを育てるよ！」
(26 年 1 次隊 三関理沙)

Brian Ochieng Otieno (ブライアン・オチエング・オチエーノ)

【彼の生い立ち】

24 歳

1990 年生まれ、ナイロビ・キベラ出身。8 歳の時。母親が他界。貧しさゆえにストリートでの生活を始める。1999 年、警察に補導され、ナイロビの児童拘置施設で 6 ヶ月過ごし、ゲタスル分類センターを経て、2000 年 オザヤ更生学校へ入所。JICA ボランティアでオザヤ更生学校に派遣の JOCV 中野さんに出会う。2009 年、ギコンディセカンダリーへ進学。学費はケニア人ミュージシャンのテンパテーラさんから支援をもらう。2010 年、FORM 2 から KESTES の支援を受け始める。セカンダリー卒業し、現在ディセッサーカレッジで幼児教育を勉強中。今年 12 月に卒業予定。またオザヤ更生学校で子どもの授業・生活指導などのボランティアを行っている。

Reuben Githaiga Mwangi(ルーベン・ギダイガ・ムワンギ)26 歳

【彼の生い立ち】

1988 年 6 人兄弟の 4 番目として生まれる。父は警備員、母は野菜を売る仕事をしていた。父親が酒に溺れ、母親が病気になり、家族が不安定になったことからストリートに出る。警察に捕まり、2000 年オザヤ更生学校に入所。2008 年、KESTES 奨学金を獲得し、進学。KCPE は 335 点。2006 年セカンダリスクールに入学。2009 年、セカダリー卒業。牧師さんの支援でカレッジに進学。2013 年～2014 年カレッジでビジネスマネージメントを学び、Diploma を取得。2015 年 9 月より大学に進学予定。現在ストリートチルドレン助けるための団体「Street Children Foundation」を 2015 年 1 月結成。メンバーは 20 人程度、学生仲間と構成されている。子どもの家を作り、彼らが安心できる場所を作るのが夢。

元 KESTES 委員・松本義和様のご紹介により

お勤め先の株式会社エクシア様が

企業スポンサーとして

支援頂けることになりました!!

私は平成 21 年度 4 次隊として 2010 年 3 月ケニアに赴任しました。
セカンダリースクールに配属予定でしたので、奨学金を運営している KESTES
に興味を持ち入会しました。ケニアで 1 年が経つ頃、配属先の生徒を 1 人
KESTES へ推薦しようと決めました。



(当時の松本様とティベリアスくん)

彼の名前はモイ・ティベリアス、私も尊敬するりっぱな人柄を持っていました。学費
の問題で学校へ通うことができなくなっていましたので、なんとか勉強を続けて欲しい
と思い推薦させていただきました。私の任期が終了して日本帰国後も
KESTES の支援により彼は無事に卒業でき、大学へ進学できました。

私は帰国後 2 年間日本で暮らし、現在ケニアでの仕事を始めることになり、
再びケニアへ戻って来ることができました。そして、大学生になった彼に出会うこと
ができ、本当に嬉しかったです。彼と会った時に、お互いお金持ちになれば、
KESTES へ恩返ししようと話しました。その日がくれば本当に素晴らしいと思いま
す。

KESTES には、このような卒業生をたくさん送り出して欲しいと思います。私は
ケニアにいてもあり、ささやかながら活動を応援していきたいと思っています。

松本義和 様のご紹介

【お勤め先】株式会社エクシア ケニア支店長

【青年海外協力隊時代】

平成 21 年 4 次隊 (2010 年 3 月～2012 年 7 月)

職種:PC インストラクター

配属先:マランダセカンダリースクール



モイ・ティベリアスくん の紹介

2011 年から KESTES の支援を受け、
2013 年にマランダセカンダリースクールを卒業。
現在はジョモ・ケニヤッタ農工大学生。2 年生。
商業を勉強中。

将来の夢は会計士。

KESTES は以下の企業のサポートを
受けています。

いつもご支援ありがとうございます!!

今後ともケニアの子どもたちが高校へ安心して通うことが
できるようにご支援お願いいたします。

ケニア旅行や出張に

**運転手つき
レンタカー**

 EXCIA East Africa, Ltd.



詳しくはコチラ▶

EXCIA East Africa, Ltd.

(<http://exciacarhires.com/>)

※売上の一部を KESTES に寄付頂いています。

Enjoy Our Nutritious Noodles for Kenyan



Nyama Choma



Chicken



Tomato & Onion



Masala

JKUAT NISSIN FOODS LTD.

(<https://www.facebook.com/#!/jkuatnissinfoods?fref=ts>)

 **amber hour**

Amber Hour Incorporated

株式会社 アンバーアワー

(www.amberhour.com)

「ケニア・マチャコスを拠点にオーダーメイドのナチュラル雑貨を
製造・販売しています。」

Kenya Fruits Solutions Ltd

ケニア・フルーツ・ソリューションズ

(<http://www.kenyafruitsolutions.com/jp/>)

「ケニアの半乾燥地域の農民たちとの連携を大切にしながら
ケニア産の果物を使ったナチュラルなドライフルーツを
製造販売しています。」

K E S T E S 委員 26 名・奨学生 9 名(2015 年 9 月現在)

Kenya Students' Educational Scholarship

Website (日本語) <https://jocvkestes.wordpress.com/>

Website (English) <https://jocvkesteskenya.wordpress.com/>

問合せ先: kesteskenya@gmail.com

文責: 26 年度 1 次隊 三関理沙